

令和 6 年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 7 年 5 月 2 日

団体所在地 広島県福山市神辺町西中条 2181
団体の名称 社会福祉法人光耀福祉会
職・氏名 理事長 足利義信
(施設名 かやのみこども園)

1 活動報告

【4 月～6 月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

・お花見(桜の木の下で)

・春を探しに

・かしわ餅の葉っぱを探しに

・染め物あそび(よもぎ・桜の枝や葉)

・山歩き

・たけのこ堀り

・野菜作り

【7 月～9 月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

・水あそび

・プールあそび

・染め物あそび(自然物で)

・泥団子作り

・野菜の収穫

・魔女に会いに

【10 月～12 月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

・秋を探しに

・落ち葉・木の実拾い

・魔女に会いに

・ネイチャーゲーム

・山登り

・焼き芋大会

【1 月～3 月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

・山登り

・卒園登山

・タイムカプセルを埋めに山へ

・春の予感

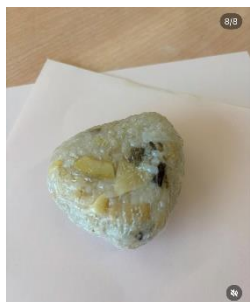
1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

お花見、筍掘り、さくらんぼ狩りなど敷地内で春を満喫することができる環境に感謝しています。

筍がよきによきと伸びはじめ、見つけたら急いで掘らなければ大きくなってしまいますので、意外と大変です。

3,4,5 歳児が散歩に出かけては筍掘を頑張ります！

掘った筍はよ～く観察して絵に描いたり、スタンプあそびを楽しんだりします。最後には、私たちのために、命を頂き食すという形をとりました。

筍ごはんや炊き合わせを喜んでいただきました。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

自作の合羽を着て、雨降り散歩に出かけます。

晴れの日には晴れの日のお楽しみがあり、雨の日には雨の日のお楽しみがあります。

かたつむりや葉っぱの上をころころ転がる水玉を観察したり、大きな水たまりに入っては大はしゃぎして、雨の日散歩を楽しんで帰ってきます。

年長さんは、透明傘に絵を描いて自作の傘をさして、雨の日散歩に出かけることもあります。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

秋は木の実や小枝、落ち葉がそれぞれに美しさを出しています。自然の中で遊ぶことを楽しみ、色、数、形、大きさなどの学びにつなげていきます。拾ってきたものを仕分けしたり、製作に使ってみたり、ままごと遊び使ってみたりしていろんな気づきや発見をして、子ども一人ひとりが主体的に遊んでいます。その中で、友達の乃関係性を深めていき、共有や共感、自然との共生を楽しんでいます。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

卒園式を3日後に控えた年長児たち。小学校へ就学する喜びと不安、園を卒園する寂しさなど複雑な気持ちで過ごしていました。最後にタイムカプセルを埋めるために裏山頂上へ向かう子どもたちの表情には不安を感じさせることなく自信に満ち溢れていました。6年後の自分に宛てた手紙や大切に思っているものを入れ、しっかりと蓋を閉めて大きな穴を掘った中へ埋めました。目印になるものを立てて6年後また、みんなとここで会う約束をしました。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）
- ・園の中でできるSDGsに積極的に取り組んでいきたい。
- ・一人ひとりの職員が原体験から得られる豊かさを感じていく。

- ・ 地域との関わりについて
（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）
- ・気になることや専門性を要するときには、気軽に尋ねられる関係性を日頃から築いておく。

- ・ 保護者との関わりについて
（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）
- ・子どもが経験していること、楽しんでいることなどを言葉だけでなく、視覚からも理解していただけるように伝え、親子の会話が広がり、一緒に楽しんで頂けるように啓発していく。

- ・ その他

＊より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページやSNSのURLをご記入ください。

URL	
-----	--